

令和8年度 教育目標

千早赤阪村立赤阪小学校
校長 近藤 和浩

千早赤阪村教育方針

「地域を愛し、国を愛し、国際社会に貢献できる人の育成」

令和8年度 学校教育目標

「小さな村から 大きな世界へ はばたけこごせっ子」
～少人数個別指導の充実と、課題を見つけて探究活動を進め自主学習力を高める～

本校教育の大切にしていること

「強く」・「正しく」・「朗らかに」

「強く」:意志が強く健康で体力のある子・命を大切にする子

「正しく」:基礎学力をつけ自主的に学習する子・自分の言動に責任を持つ子

「朗らかに」:働く喜びを知り豊かな心を持った子・苦しいことにくじけず笑顔のある子

育みたい3つの資質

「グローバルな視野と進んで対話を行うコミュニケーション力」

「興味関心からの課題設定、情報収集、まとめ表現する主体的に学ぶ力」

「住んでいる身近な地域、千早赤阪村や大阪への郷土愛」

令和8(2026)年度 重点目標

- ① **コミュニティスクール導入による村立小・中学校一貫教育の推進**
 - 『学校運営協議会の設置』
 - ◇村立学校運営協議会による助言や協働企業等団体の紹介により、教育活動を広げる。
 - ◇小小連携、小中連携をより一層進め、村立小・中学校での一貫教育を進める。
 - 『地域に開かれた学校運営』
 - ◇保護者・地域の声に耳を傾けるとともに、千早赤阪村内での活動を広めていく。
- ② **グローバルな視野とコミュニケーション力の育成**
 - 『英会話によるコミュニケーション力の育成』
 - ◇英語を使ってコミュニケーションを行う体験活動の充実を図る。
 - 『地域から始まり、学年ごとに視野を広げ、世界へ目を向ける意識を育む』
 - ◇学年に応じたグローバル意識を育み、中学卒業時に世界的視野を持つ為の素地を作る。
- ③ **全学年での探究活動の推進**
 - 『成長に合わせた課題設定・主体的に学ぶ力の育成』
 - ◇学年に応じたテーマで課題を設定して探究活動を行い、主体的に学ぶ力を育てる。
 - 『自分の考えをまとめ、発信することができる力の育成』
 - ◇「伝える力」の育成を目指し、言語能力やプレゼンテーション能力を高める。
- ④ **少人数の学校として全校で全児童に関わり育む**
 - 『生徒指導や支援の観点で、子どもたちを共通理解し対応する』
 - ◇日頃より情報共有をはかり、必要に応じて学校中の先生で子どもたちの教育に携わる。
 - 『少人数でも多様な学びの創出を目指す』
 - ◇学校全体での縦割り班活動や、こども園、小・中学校との連携を広げる。
- ⑤ **道徳教育・人権教育の充実**
 - 『自分なりの考えを持ち、自己を作っていく心を育む』
 - ◇子どもたちの心と人権意識を育むために、日頃の道徳教育の充実を図る。